

日本物理学会 学生優秀発表賞 素粒子論領域 規定

2019年4月13日 理事会承認

授賞対象：

日本物理学会学生優秀発表賞実施要綱に基づき、
学会における大学院生の一般講演（口頭）で、事前に応募したものの中から、
優れておりかつ研究内容が高く評価できるものに授与する。

授賞人数：

理論（Th）、現象論（Ph）、格子（Lat）の3分野でそれぞれ数名以内とする。

審査方法：

領域代表、副代表、領域運営委員3名の計5名で審査委員会を構成する。
審査委員会は、3分野（Th, Ph, Lat）をそれぞれ担当する採点委員を委嘱する。
採点委員は、当該分野の発表の採点を行い、
それに基づいて審査委員会が受賞候補者を決定する。

なお、応募者が多数の場合は、審査委員会のもとで予備審査を行うことがある。

以上